

📖 クラス読書会 📖

11月14日（木）の7限目に1，2年生のクラス読書会を行いました。同じテキストをクラス全員で読み、その内容について話し合うことで、本の感想や考え方の違いを知り、読書の楽しさや奥深さに気づき、読書に取り組む意欲を高めることが目的です。各クラスでそれぞれ選んだ本の内容について、班に分かれ感想を出し合いました。

◇クラスのテキスト◇

クラス	著者	著作
1年1組	あさのあつこ	敗者たちの季節
1年2組	瀬尾まいこ	あと少し、もう少し
1年3組	朝井リョウ	星やどりの声
1年4組	新海誠	小説 天気の子
2年1組	パウロ・コエーリョ	アルケミスト 夢を旅した少年
2年2組	青羽悠	星に願いを そして手を
2年3組	細田守	未来のミライ
2年4組	青羽悠	星に願いを そして手を

◇クラス読書会の記録◇

2年3組「未来のミライ」を読んで話し合った項目・意見

○「今は幸せじゃないとくんちゃんは思う」とあるが、なぜか

- ・両親がミライちゃんの世話で精一杯になりくんちゃんは構ってもらえないから
- ・家に赤ちゃんがやってきて、お母さんとお父さんが自分に構ってくれなくなったので、寂しく思ってミライちゃんに色々構っても、すぐにお母さんから注意されて、またほっとかれるから

○少女が「だってちらかっているほうがおもしろいもん」と言い、口角を持ち上げたのはなぜか

- ・くんちゃんと一緒におもいきり遊んでいたかったから
- ・自分は片づけせず、後のことは他人にまかせようと思ったから
- ・いたずらをしてしまう年頃だから

○図書委員の反省

スムーズに進行できたけれど、プリントを配るのに時間がかかったので、休み時間のうちに配っておくなど工夫したいです。話し合いもきちんとでき、意見もスムーズに出してくれたのでよかったです。新しい内容のポップ作りもみんな楽しく意見を出せて良かったです。

◇生徒の様子◇

